

京都府生産性向上・人手不足対策事業費補助金
＜補助上限200万円・補助率3/4以下＞
補助対象者の要件となる勉強会開催のご案内
3S・5S・カイゼンなどの取り組みに対する
デジタル化による生産性向上策と人手不足への対策



京都府印刷工業組合
全印工連対応室

京都府・京都府中小企業団体中央会では、物価高騰により厳しい経営状況の中、府内の事業者を支援するため、人手不足対策・生産性等の向上に向けた取り組みを支援する補助率の高い補助制度（補助上限200万円・補助率3/4以下）を実施されます。

この補助制度は、組合主催の本勉強会に参加した後、3S・5S・カイゼンなどの生産性の向上等に向けて実践する取り組みの経費が対象になります。（例：勉強会で学んだ受発注管理・在庫管理の仕組みを参考に、商品保管場所の整理整頓や在庫の見える化を行うとともに、仕入れコストの削減や在庫の適正管理を図るためのシステム導入を図る。）

組合員の皆様に補助率の高い本事業を是非ご活用頂きたく、補助対象者の要件となる勉強会を企画致しました。講演終了後、中央会様より補助金の交付申請と提出書類の解説も行われますので、是非ともご参加賜りますようご案内申し上げます。

（現在、当組合の勉強会事業の申請準備を進めており、先行案内させて頂きました。）

記

- 主 催 京都府印刷工業組合 協 力 京都府中小企業団体中央会
と き 令和7年5月1日(木) 午後6時～7時30分（質疑応答含む）
と ころ 京都印刷会館2F大ホール
演 題 「3S・5S・カイゼンなどの取り組みに対する、デジタル化による生産性向上策と人手不足への対策」
講 師 山口 透 氏（株式会社エムティブレイン 代表取締役、中小企業診断士、ITコーディネータ、システムアナリスト）
内 容 1. 生成AIを使った5S活動支援（マニュアル作成やチェックシート作成支援）
2. QRコードを活用した「整理・整頓」預かり在庫管理の強化
3. 生産現場の自動診断を使った5Sを含む7つの視点による改善項目の指摘
4. 印刷仕様書のデジタルキャビネット活用で「検索と整頓時間」を削減
5. 測色機による色判定の標準化とスキルレス対応
6. クラウドサービスや進捗ダッシュボードを使った進捗管理・工程管理の見える化
7. カメラ映像と受注番号を自動で紐づける出荷クレーム削減システム
8. オンデマンド印刷機を導入し、作業効率を向上
9. 協働ロボットを導入し、工程を自動化
10. 印刷紙面検査装置を導入し、印刷品質確認作業を自動化

～裏面に続きます～

受講対象 当組合の組合員・パートナーシップ会員・賛助会員・月曜会会員

受講料 無 料

定 員 40名

締 切 次頁の申込書により、4月24日(木)までにFAXにてお申し込み下さい。
(定員に達し次第、締め切ります。ご了承下さい。)

制度の概要

① 当組合における補助対象者

当勉強会に参加して証明を受けた京都府内に拠点を有する中小事業者等。(大企業、みなし大企業を除く。今回は正会員以外の方も申請できます。)

② 対象事業

勉強会を参考にした3S、5S、カイゼンなどの生産性向上等に向けて実践する取り組み。

③ 補助対象経費

備品・設備購入費、備品・設備改修費、委託費、広報費、その他中央会が補助対象経費と認める経費。(汎用性が高いものや固定経費、手数料、租税公課など対象外となる経費もあります。)

詳細は中央会が公開している「申請の手引き」(下記QRコードのリンク先)をご覧ください。

④ 補助率等 補助上限200万円・補助率3/4以下

⑤ 申請受付期間 令和7年3月18日(火)～令和7年7月4日(金)

⑥ 事業実施期間 原則として、補助金交付決定日～令和8年1月30日(金)

□詳細は下記QRコードのリンク先の「京都府中小企業団体中央会」サイトをご覧ください。
(実施要領や申請・報告様式が公開されています。)

実施要領 	申請の手引き※ 	申請・報告様式 	取得財産管理台帳 
---	--	---	---

※申請の手引きの中の「(2)生産性向上等モデル事業」をご覧ください。

きりとり線

<返信先FAX番号 075-314-8692>

京都府生産性向上・人手不足対策事業費補助金事業勉強会
参加申込書(5/1)

氏 名	役 職 名	氏 名	役 職 名

令和7年4月 日

貴事業所名 _____